

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和8年1月19日

| | | | |
|-----|---------|-----|------------|
| 施設名 | 県民文化ホール | 所管課 | 文化生活部文化振興課 |
|-----|---------|-----|------------|

1 施設の概要

| | | | |
|--------|--|------|---------------------|
| 指定管理者名 | 高知県立県民文化ホール共同企業体 | 指定期間 | 令和6年4月1日～令和11年3月31日 |
| 施設所在地 | 高知市本町4-3-30 | | |
| 事業内容 | 県民の明るく豊かな文化生活の向上に寄与するための文化事業の実施、及び音楽、演劇その他の催しのための場の提供を行う。 ・施設利用の許可等 ・ホール事業の企画等 ・施設及び設備の管理 ・その他ホールの設置の目的を達成するための業務 | | |
| 施設内容 | <建物>延べ床面積:11,842.77㎡ 鉄筋コンクリート(一部鉄骨)地下1階地上4階 <土地> 5,288.15㎡ <主要施設> 大ホール(1507席)、小ホール(500席)、楽屋、リハーサル室、多目的室など <開館時間>午前9時～午後10時 <休館日> 12月29日～1月3日 <主な料金> ホール・多目的室は午前・午後・夜間・全日の別で料金設定 | | |
| 職員体制 | 常勤職員: 21人 契約職員: 2人 非常勤: 人 合計: 23人 | | |

※職員数は令和6年4月1日現在

2 収支の状況

単位:千円

| | | 令和5年度(決算) | 令和6年度(決算) | 令和7年度(予算) |
|--------------|---------|-----------|-----------|-----------|
| 収入 | 県支出金 | 131,323 | 135,074 | 134,935 |
| | 事業収入 | 151,693 | 128,276 | 147,749 |
| | その他 | 12,145 | 7,347 | 2,194 |
| | 収入計(a) | 295,161 | 270,697 | 284,878 |
| 支出 | 事業費 | 295,161 | 283,852 | 311,834 |
| | (うち人件費) | (122,803) | (151,010) | (156,313) |
| | その他 | 0 | 0 | 0 |
| | 支出計(b) | 295,161 | 283,852 | 311,834 |
| 収支差額 (a)-(b) | | 0 | -13,155 | -26,956 |

3 利用状況

| | | 令和5年度(実績) | 令和6年度(実績) | 前年度比 |
|--------------------|------|-----------|---------------|-----------|
| ① 年間利用者数 (単位:人) | オレンジ | 156,356人 | オレンジ 150,480人 | - 5,876人 |
| | グリーン | 31,350人 | グリーン 33,940人 | + 2,590人 |
| | 多目的室 | 72,386人 | 多目的室 83,887人 | + 11,501人 |
| | 計 | 260,092人 | 計 268,307人 | + 8,215人 |
| | | | | |

| | |
|--------------------|---|
| <p>② 利用者意見等の反映</p> | <p>○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)</p> <p>①自主事業来場者アンケート 実施時期＝通年 実施方法＝来場者にアンケート用紙を配布 回答数＝各自主事業平均回答数約219 回答内容＝性別、年代、居住地域、来場動機、公演希望ジャンル他</p> <p>②来館者アンケート 実施時期＝通年 実施方法＝オレンジ、グリーン、事務棟1階交流スペースにご意見箱を設置 回答数＝12 回答内容＝自由記述 主な自由筆記＝設備の改善要望他</p> <p>③利用者Webアンケート 実施時期＝通年 実施方法＝施設利用者を対象とし、請求書にWebアンケートのQRコードを記載したご協力願いのカードを同封 回答数＝14 回答内容＝利用施設、利用頻度、満足度、自由記述他 主な自由筆記＝施設内の環境整備について</p> <p>○ 利用者意見等を踏まえた対策</p> <p>・アンケートで寄せられた意見は、すべて職員で共有し、改善すべき点については対応している。</p> |
| <p>③ その他特記事項</p> | |

4 年度業務評価

| 項目 | |
|---------------|--|
| ①適正な管理運営の確保 | ・保守点検や予防保全を行い、適切な施設及び設備の維持管理ができたと認められる。 |
| ②利用者サービスの維持向上 | ・サービス改善事業として、事務棟入口にモニターを増設し、来館者への情報提供の機会を充実させた。また、旧喫茶室をリニューアルし、幅広い用途に対応できる第12多目的室を新設した。以上ことから、利用者の満足度向上に努めたことが認められる。 ・合理的配慮に関するの研修や障がい者向けの劇場体験プログラムを通して、職員の資質向上に努めている。 |
| ③利用実績 | ・年間利用者数は前年度より8,000人以上増加し、第5期指定管理期間における要求水準の指標として定めている年間25万人の目標を達成できている。 ・あらゆる媒体を活用し、多目的室の広報に注力したことにより、年間利用者数の増加にはつながったものの、ホール及び多目的室の利用実績は指標として定めている利用率(ホール73.5%、多目的室 55%)に対して、実績はオレンジ 62.7%、グリーン 74%、多目的室 54.7%と指標の達成には至っていない。 |
| ④収支の状況 | ・各業者との価格交渉や助成金の確保に取り組んだ。また、修繕作業を職員自らがを行い、経費削減に努めている。 |
| 総合評価 | <p>B</p> <p>・数多くの自主事業を行い、関係団体との良好な関係性を築くとともに、幅広い世代の方々に芸術文化に触れる機会を提供することができている。 ・県内各地にある地域のホール運営の専門性を向上させるサポートを行うことができている。 ・児童生徒に対してワークショップや活動支援を行い、質の高い芸術文化に触れる機会を提供することができている。 ・広報活動に注力し利用促進に努めたことにより、年間利用者数の増加につなげることができている。 ・コスト意識を持って経費削減に努めることができている。</p> <p>以上により、おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理運営・事業の遂行がされたと認められる。</p> |

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの